

建築学生新入生の皆さまへ「製図道具・画材について」

建築学系の授業では、各自で製図道具や画材を準備し、課題制作を行い、図面や模型を提出します。主に下記の科目で道具や画材を使用します。

1. 「設計基礎演習 A」 1年春期 必修科目
2. 「造形基礎演習 A」 1年春期 選択科目^{※1}
3. 「設計基礎演習 B」 1年秋期 選択必修科目^{※1}
4. 「造形基礎演習 B」 1年秋期 選択科目^{※1}
5. 「設計演習 1a」 2年春期 必修科目
6. 「設計演習 1b」 2年秋期 必修科目
7. 「設計演習 2」 3年春期 選択必修科目^{※2}
8. 「設計演習 3」 3年秋期 選択必修科目
9. 「建築設備製図」 3年秋期 選択必修科目^{※2}
10. 「卒業研究（設計）」 4年 必修科目^{※3}

建築学系では、新入生ガイダンス（4月初め）で製図道具・画材を購入できる機会を設けています。すでに持っている、または自分でそろえたいという方は、各道具・画材の説明（製図道具購入会や授業）を聞き、説明書（4月2日に配布）をよく読んで同等なものをそろえてください。授業中に次回必要な道具や画材の説明をします。

道具は手の一部です。モノの質をよく見極めて用意しましょう。

注意

「必修科目」：必ず履修しなければいけない科目です。

「選択必修科目」：卒業に必要な単位数のうち、「選択必修科目」の単位数が決められています。

「選択科目」：卒業に必要な単位数のうち、「選択科目」の単位数が決められています。

^{※1} 選択必修科目/選択科目ですが、設計の基礎となる科目ですので全員履修することを勧めています。

^{※2} 「卒業研究」に着手する条件のひとつに、「設計演習 2」「建築設備製図」「建築構造製図」のいずれかを履修しなければいけません。

^{※3} 建築・都市デザインコースでは、「卒業研究」で設計も課しています。

■授業で使用する製図道具・画材

下記は、課題制作で使用する道具・画材です。また、持っていれば制作しやすい主なものも上げています。(1年次科目、2年次必修科目を例とします。)

- 01 **製図用シャープペンシル (0.5mm) [製図道具購入会で購入可]**
「設計基礎演習 A/B」「設計演習 1a/1b」で使用します。一般的なシャープペンシルとは違い、製図作業に特化しています。
- 02 **製図用ブラシ (小) [製図道具購入会で購入可]**
図面を描いているときに発生する消しゴムのカスやゴミを除去するために使用します。
- 03 **三角スケール (30cm、副尺付) [製図道具購入会で購入可]**
「設計基礎演習 A」で使用方法を習います。設計の授業には欠かせないものになります。
- 04 **三角スケール (15cm) [製図道具購入会で購入可]**
30cm より小さいので細かいところを測ることができます。
- 05 **勾配定規 (20cm) [製図道具購入会で購入可]**
「設計基礎演習 A」で使用方法を習います。いろいろな角度の線を描くことができます。三角定規でも代用可ですが、角度が固定されてしまいます。
- 06 **三角定規 (大)**
- 07 **フローティングディスク [製図道具購入会で購入可]**
勾配定規など定規の裏に貼って、図面用紙の汚れを軽減させるものです。
- 08 **字消し [製図道具購入会で購入可]**
図面などで細かい場所を消しゴムで消すときに使用します。
- 09 **コンパス (大) [製図道具購入会で購入可]**
「造形基礎演習 A」で使用します。製図用のコンパスが望ましい。
- 10 **中心器 [製図道具購入会で購入可]**
「造形基礎演習 A」で使用します。コンパスの針で用紙を傷つけないようにします。
- 11 **烏口 [製図道具購入会で購入可]**
「造形基礎演習 A」で使用します。コンパスに装着して色塗りに使用します。
- 12 **組合せ定規 [製図道具購入会で購入可]**
「設計基礎演習 A/B」「造形基礎演習 A/B」「設計演習 1a/1b」で使用します。円、三角形など数種類の形やサイズの型があります。それぞれの形の定規 (円、楕円など) 等をそろえても可。
- 13 **円定規**
- 14 **楕円定規**
- 15 **トレーシングロール (薄口、幅 420mm) [製図道具購入会で購入可]**
設計課題等で案を描くものです。半透明になっているので、重宝します。クロッキー、クロッキーブックの代用可。
- 16 **クロッキー (A4 サイズ、10mm グリッド)**
- 17 **クロッキーブック (無地、212×242mm)**

- 18 **カッター（30度、替刃10枚付）** **【製図道具購入会で購入可】**
「設計基礎演習 A/B」「設計演習 1a/1b」の模型制作、「造形基礎演習 B」の課題で使用します。一般的な60度カッターではなく30度を使います。
- 19 **カッティングマット（A3サイズ）**
建築学系の実習室には常備しています。自宅作業用に必要であれば用意してください。
- 20 **スティレンボンド**
「設計基礎演習 A/B」「設計演習 1a/1b」の模型制作で使用します。木工用ボンドの代用可。
- 21 **木工用ボンド**
- 22 **ステンレス直定規（30cm）** **【製図道具購入会で購入可】**
模型制作で使用します。カッターを使うのでプラスチック等カッターで削れる定規は不可。
- 23 **ステンレス直定規（15cm）** **【製図道具購入会で購入可】**
細かい作業で使用します。30cmと同様カッターで削れる定規は不可。
- 24 **スコヤ（15cm、両目盛付）** **【製図道具購入会で購入可】**
模型制作で直角を出すときに使用します。
- 25 **ドラフティングテープ（幅12mm）** **【製図道具購入会で購入可】**
用紙を固定するために使用します。
- 26 **マスキングテープ（幅18mm）** **【製図道具購入会で購入可】**
模型制作の仮止めや描画で色塗り以外の部分を汚さないために使用します。一般的な文房具・装飾・ラッピングのマスキングテープとは異なります。
- 27 **鉛筆（HB、B、2B）**
「造形基礎演習 A/B」のデッサンで使用します。
- 28 **練りゴム** **【製図道具購入会で購入可】**
「造形基礎演習 A/B」のデッサンで使用します。
- 29 **色鉛筆（12色）**
「設計基礎演習 A」の課題、「設計演習 1a/1b」のプレゼンテーションで使用します。発色のいい色鉛筆を用意してください。
- 30 **アクリルガッシュ（12色スクールセット・ホワイト2本入り、セピア・ナイトブルー各1本追加）** **【製図道具購入会で購入可】**
「造形基礎演習 A/B」で使用します。授業で色の説明をしますので、同じものを用意してください。
- 31 **筆5本セット（竹軸、平筆1・3・6号、彩色中、面相中、筆筒小）** **【製図道具購入会で購入可】**
「造形基礎演習 A/B」で使用します。塗りムラがでないよう、筆先がしっかりしているもの、指定された種類の筆を用意してください。
- 32 **パレット**
「造形基礎演習 A/B」でアクリルガッシュを出す容器として使用します。一度に数種類の色をパレットに出します。パレットの形状は指定しません。
- 33 **筆洗いバケツ**

「造形基礎演習 A/B」で使用します。空のペットボトル、紙コップの代用可。

34 極細ペン

「造形基礎演習 B」で使用します。0.1mm 以下（0.05mm が好ましい）、黒を用意してください。

35 サンドペーパー（320 番以上）

「造形基礎演習 B」の課題制作で使用します。

36 スチレンボード（5mm 厚）

「設計基礎演習 A/B」「設計演習 1a/1b」の模型制作で使用します。必要な大きさ、数を各自で用意してください。粘着のりが片面についているボードではありません。

37 スチール巻き尺（3.5m）[製図道具購入会で購入可]

「設計基礎演習 A」や他の授業でも使用します。精度の良いものを用意してください。

38 チューブケース（L）[製図道具購入会で購入可]

作品（ケント紙や画用紙）を持ち運びするために使用します。径が小さいとあまり入りません。「設計演習 1a/1b」では A2 ケント紙が 10 枚以上になることもあります。用紙を丸めることに抵抗がある学生は A2 サイズが入る「図面ケース/アルタートケース」にしましょう。

39 平行定規（A2、マグネットプレート・バッグ付）[製図道具購入会で購入可]

建築学系の実習室には常備しています。自宅作業用や建築士受験を考えている場合は用意してください。

40 ケント紙（A2 サイズ）

授業中の課題のみ配布します。また、自宅作業用（課題提出）に 10 枚支給します。足りなくなったら各自で用意してください。

41 画用紙（4 っ切りサイズ）

授業中に配布します。

42 その他、模型制作で必要と思われる材料

「設計基礎演習 A/B」「設計演習 1a/1b」の課題で必要と思われる道具・材料はその都度、各自で用意してください。

建築学系には、月曜から土曜、8 時から 20 時ごろまで建築学系の学生であればいつでも使用できる教室「建築スタジオ」があります（授業でも使用しているので、授業中は不可）。そこには平行定規、大判カッターマットなどその教室内で使用できる道具があります。1 年生から大学院生まで自習（課題制作）しています。